

「秋田の飲食店」県民応援事業のプレミアム飲食券にかかる振込みの誤りについて

産業政策課

１ 概 要

１２月１日に振込予定の電子飲食券分１,６３１件（８８,９６２千円分）が振り込まれておらず、また、５９６件（１３,８８６千円分）について誤った振込みが行われていた。

２ 原因と対応

原因は、事業の委託先である（株）ＪＴＢが、誤った支払予定データ（秋田市飲食店応援クーポンに係るもの）を金融機関に送信したため。

（株）ＪＴＢでは、振込みの誤りについて対象加盟店にお詫びのうえ、未振込分については、１２月２日に振込みを実行している。また、誤って振り込まれた５９６件については、金融機関に組戻し手続きを依頼するなどし、回収を図ることとしている。

３ 今後の対応策

（株）ＪＴＢからは、二重三重のチェック体制の強化、事務処理態勢の峻別の徹底等を内容とする再発防止策が提出されており、県としては、再発防止策の遂行状況について逐次報告を求め、チェック体制を強化していく。

なお、加盟店向けの換金については、１２月１０日締め分より、振込入金に係る処理期間を、概ね１４営業日から１０営業日に短縮することとしている。

< 参考 > 事業実績（１２月６日現在）

・加盟店数	２,２８１店舗（加盟店数／対象店舗数：４８.３％）
・申請人数	２４５,３９９人
・申請枚数	３,８４４,７６７枚（申請枚数／発行予定枚数：７８.３％）
うち電子	８９１,３５５枚
・換金額	２,３１１,５０２千円